

放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

アンケート実施期間:2024年12月

結果公表日:2025年3月27日

回答率

事業所職員: 4名回答、回答率 100%
保護者様: 37名回答、回答率 80.4%

職員の意見

○環境・体制整備

- ・可動式のパーテーションでスペースを多目的に活用できるようにしている
- ・視覚刺激となる掲示物は減らし、わかりやすいタイマーやスケジュールボードなどを用いて特性に配慮した環境づくりをしている

○業務改善

- ・日々、教室内での全体ミーティングを行ったり、適宜個別に面談を行っている
- ・外部研修への参加や、事業所内での定期的な研修実施、または動画での研修視聴に積極的に取り組んでいる

○適切な支援の提供

- ・こどもの必要に応じて個別活動と集団活動を組み合わせるよう支援内容を組んでいる
- ・プログラム実施後に振り返りを行い、チームとしてアップデートを図っている
- ・全員が発言しやすい雰囲気づくりを心掛け、業務が固定したり、意見が偏ったりしないよう注意している

○関係機関や保護者との連携

- ・児童発達支援管理責任者以外にも、必要に応じてこどもの特性や状況を理解している指導員が面談に参加するようにしている
- ・適宜関係機関連携を行い、支援の方針の共有をしている

○保護者への説明責任等

- ・毎支援ごとのフィードバックや適宜面談等にて説明している

○非常時等の対応

- ・各マニュアルを作成し、教室内にて指導員間のミーティングを実施し周知している
- ・毎月避難訓練を実施し、支援後のフィードバックにて保護者へお話ししている

保護者様のご意見

○環境・体制整備

「支援後、お話し(フィードバック)ができるスペースと遊ぶスペースが確保されている」というお声や「指導員の異動が減ると子どもがより安心して通所することができる」というお声をいただいた

○適切な支援の提供

9割以上の方に「こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられている」と回答があり、「親の意見も含めて聞いた事を専門性のある支援が受けられていると思う」や「面談で保護者の希望を丁寧に聞いてもらえる」とのご意見をいただいた

○保護者への説明等

9割の方に「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明を受けたと回答していただいた

「父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等プログラム活動としてはないが、同じクラスの保護者や兄弟間での交流がしやすい雰囲気」というご意見をいただいた

○非常時等の対応

6割以上の方に「こどもの安全の確保が十分に行われた上で支援が行われている」と回答をいただき、実際に「教室にて子どもが事故等(怪我含む)にあったことがない」とのご意見があった

○満足度

9割以上の方に「こどもは安心感をもって通所していると回答いただき、8割以上の方に「事業所の支援に満足している」と回答をいただいた
毎週楽しみに通所することができている

昨年度の振り返り

○今年度の取り組む具体策

- ・フィードバック時の配置や時間を検討
- ・教室内の換気
- ・支援の質の向上

○改善できた点・まだ残る課題

- ・今年度はフィードバックの体制を個別から小集団へ変更した。保護者からは個別フィードバックのご希望もいただいているため、今後のフィードバック方法について検討していく
- ・こども、保護者来室時には空調を常に稼働させ換気に努めた
- ・視覚支援等を積極的に活用し、こどもの過ごしやすい環境準備に努めた

アンケート結果からみる教室の強み・改善点

○教室の強み

- ・子どもの特性に応じた支援を行い、こどもが安心して通所できている
- ・フィードバックや面談等にて保護者のお話を聞く時間を設けている
- ・保護者の要望を反映させた支援を行うことができている

○改善点

- ・安全計画の作成や避難訓練を実施しているが、保護者への周知が不十分であった
- ・フィードバックについて、保護者から個別での面談希望をいただくことがあるため、個別で面談できる時間や環境のについて検討する必要がある
- ・家族支援加算や関係機関連携加算の周知が不足している部分があった
- ・教室内での取り組みの様子をホームページやSNSで発信することが少なかった

中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

○中長期的な改善計画

- ・避難訓練の実施についてフィードバックにてお伝えし、ヘルメットや避難経路等を見やすい部分に掲示する
- ・フィードバック時にて家族支援や関係機関連携等の加算について説明し、保護者や利用者のニーズに応じて、家族支援や関係機関との連携を取っていく
- ・教室内での取り組みの様子を定期的にブログなどで発信していく

○1年間で取り組む具体策

- ・家族支援や関係機関連携等について、お便りで案内布を行う
- ・毎月1件ブログを更新し、取り組み教材等の紹介をする
- ・日々の支援内容について、ミーティングにて実施内容を検討し、保護者や利用者の満足度向上を目指す